

# 平成30年度 学校関係者評価書

学校名	<b>和歌山市立 楠見西小学校</b>
作成日	平成31年2月25日

## 1 教育目標

### 豊かな心と実践力のある子どもの育成

- めあてを持って、深く考え、自分から学ぼうとする子
- 心豊かで、美しさに感動できる子
- 強くたくましく、困難にもくじけず、最後までやりぬく子

## 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会等の学校行事への参加を広く呼びかけ、保護者や地域の方々と連携を図り、学校と地域との協力体制をより強めて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的な生活習慣を定着させるために家庭とさらに連携を強めてほしい。</li> <li>・ 児童虐待に対し、早期発見・早期対応できたのはよかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国や県が実施する調査の結果を分析し、低学年から基礎学力の定着を図れるよう努力してほしい。</li> </ul>
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ありがとう集会」で家族や地域の方に感謝の気持ちを表せたのはよかった。</li> <li>・ 低学年の生活科等で県の協力もあり、地域の老人会の協力を得、交流することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめ問題に関しては、いじめの側の罪の意識が低く、家庭の協力も必要あるのでは。</li> <li>・ 登下校時の子どもの様子を毎日見させてもらっているが、きちんと大きな声であいさつできる子どもが増えてきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低学年では「のびのびタイム」を積極的に取り組んで、基礎学力向上につなげてほしい。</li> <li>・ 自主学習ノート「くすのきノート」が児童に定着してきている。</li> </ul>
成果と課題に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会は平日開催となったが、多くの保護者が参加し、PTAの協力体制ができている。</li> <li>・ アンケート結果では「学校がたのしい」と回答した児童の割合は全学年で約9割と高いが、今後も明るく元気な子どもの育成に取り組んでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートの保護者の意見は概ね好意的であるが、施設面については改善が指摘されている。</li> <li>・ いじめの根絶にはまだまだ至っていない現状を踏まえ、学校の取組とともに家庭の教育力の向上を図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低学年の児童の中にごく少数だが、授業が分かりにくいと回答した児童がいることを重く受け止めてほしい。</li> <li>・ おおむね検証できていると思うが、よりきめ細かな検証を続け改善していただきたい。</li> </ul>
改善方法に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加型の学習は、学校を知ってもらう上で大事なことだと考える。多くの人に参加できるような工夫をお願いします。</li> <li>・ 登下校時の見守り隊の皆さんが高齢化しているため保護者の方にももっと協力してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめの取組について、学校・家庭・地域で情報を共有することは未然防止・早期解決に繋がる。</li> <li>・ 異学年間のつながりを強くする行事は、今後も継続し仲間づくりに役立てて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童数が減少する中、子どもの学習意欲を高めるため、今後も授業改善に取り組んでいただきたい。</li> <li>・ 共働きの家庭が多い現状において、家庭で自学自習できる習慣をつけさせてほしい。</li> </ul>

## 3 その他のご意見